

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	35	寒い時期でもできる訓練を行い、冬季であっても自然と有事に対応できるように備えることが必要。	定期的に早朝や夜間等、職員が少ない時間帯を想定した机上訓練を行い、訓練対象者の防災意識を醸成できる。	参加者が一室に集まり、机の上でシミュレーションする訓練を取り入れる。	12ヶ月
2	54	窓のレールや障子のほこり等、定期的に掃除を行う習慣がない。	清潔で居心地よく過ごせるよう居室内を整えることができる。	窓のレール、障子のほこり等の掃除を実施する担当者や頻度を定め、取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。